



地域安全ニュース

平成26年6月号

みんなで作ろう安全安心のまち

～犯罪・交通事故のない社会の実現を～

住宅を狙った空き巣等の泥棒が続発！！

※鍵かけを徹底しましょう※

奈良県下で、住宅を狙った空き巣等の泥棒が続発しています。

香芝市内でも5月20日時点で6件発生しており、防犯意識の高揚と対策の徹底が必要とされています。

◆防犯対策◆

・鍵かけを徹底しましょう。犯人の約4割が無施錠の窓やドアから侵入しています。

外出中だけでなく、在宅中、または就寝中でも必ず鍵をかけましょう。

・犯人は侵入するのに5分以上かかると犯行を断念するといわれています。

防犯ガラス、補助錠等の防犯機器を積極的に活用しましょう。



★地域住民の声掛けにより泥棒を退治★

生駒市内の住宅街を物色していた泥棒が、地域住民の人に声を掛けられたことにより、その場から逃走したという好事例がありました。

自宅の窓ふきをしていた夫婦二名が、真向いの家(留守中)を見ながら立っている不審な男二名を発見しました。近所では見かけない人だったため、様子をうかがっていたところ、男達が留守宅の敷地内へ入っていきました。

不審に思い、「どんな御用件ですか。用があったら聞きます。」と声を掛けたところ、男達はごまかしをいいその場から立ち去り、その後夫婦により110番通報があったとのこと。

犯人たちは地元の目を嫌がります。

ご近所への目配り、声掛けを心掛けましょう！

香芝市生活安全推進協議会